

「中国向けの日本産水産物の輸出再開」の政府発表にかかる

JF全漁連坂本会長談話

5月30日、ALPS処理水の海洋放出に伴い全面停止されていた日本産水産物の中国向け輸出の一部解除による輸出再開に向け、日中間の合意がなされたとの政府発表があった。

まずは、中国に対する輸出再開の要求に向けた、石破総理はじめ日本政府関係者によるこれまでの絶え間ないご尽力に対し、全国のJFグループ・漁業者を代表して、心より御礼を申し上げる次第である。

この合意は、大きな前進である。しかしながら、依然、中国では我が国10都県に対する禁輸措置を継続しており、輸出再開にあっても、輸出関連施設の再登録等が必要であるなど、即座かつ全面的な輸出再開が約束されたものではない。

政府におかれては、今後出来るだけ早期に日本全国からの円滑な輸出の促進・拡大が実現するよう、全ての国と地域による輸入規制措置の全面解除に取り組むとともに、国産水産物の消費拡大や輸出拡大の取組支援等関連対策の継続をはじめ、一昨年岸田総理による「漁業者に寄り添い、必要な対策を取り続けることをたとえ今後数十年の長期にわたろうとも、全責任をもって対応する」との約束を履行していくことを、あらためて強く求めるものである。

2025年5月30日

全国漁業協同組合連合会
代表理事会長 坂本雅信